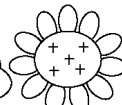
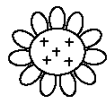


ほけんだより

福山市保健福祉局児童部保育課発行
2017年(平成29年)6月号



蒸し暑く過ごしにくい季節になりました。

○ 楽しいプール遊びもそろそろ始まりますので、規則正しい生活リズムで、日々の疲れをしっかりとり、体調管理に気をつけましょう。今月は頭シラミと疥癬についてお知らせします

◀福山市保育所(園)頭シラミ発生報告件数▶

(罹患状況集計報告より)

2014年度	365件
2015年度	444件
2016年度	329件

【頭シラミ】

頭シラミは季節に関係なく発生します。
予防と早期発見、駆虫に努めましょう。

頭シラミってなに？

頭シラミは卵(7~10日間であらう化)→幼虫(8~10日間)→成虫(寿命は約30日間)の順に成長します。成虫と幼虫は同じような形態で、羽がないので飛ぶことも跳ねることもありません。卵は髪に固着しているため、指でつまんで取り除こうとしても簡単には取れません。

人の体から離れると約3日間しか生きられません。

感染経路は？

接触感染です。毛髪の接触やくし・タオル・帽子・寝具など身体に直接接触するものを共用していると感染の一因になります。子どもたちは体を寄せ合って遊ぶことが多いので、より感染しやすいと考えられます。

頭シラミの見つけ方

髪に付着している卵を探しましょう(成虫や幼虫は頭部を動き回るので、数が少ないと見つけにくいことがあります)。

卵は、耳の周囲から襟足にかけて多く付着しています。

予防と駆除は？

- 髪はできるだけ保護者の手で丁寧に洗いましょう。子どもだけでは、洗髪が不十分な場合があります。
- 洗髪後、目の細かいくしやブラシでよく髪をときましょう。
- プール水で感染はしませんが、くしや帽子、タオル等の共用はやめましょう。
- 部屋や布団はこまめに掃除機をかけ、枕カバー・シーツなどの寝具はよく太陽に当て、日光消毒をしましょう。
- 専用の駆虫剤(スミスリンパウダー、スミスリンシャンプー)があります。説明をよく読んで使用しましょう。家族間での感染を防ぐため、駆除は家族みんなで行いましょう。
- 髪は、できるだけ短くカットしましょう。

咽頭結膜熱(プール熱)ってなに？

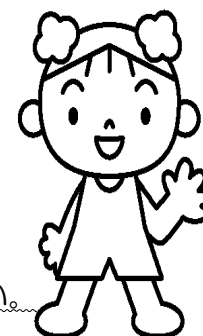
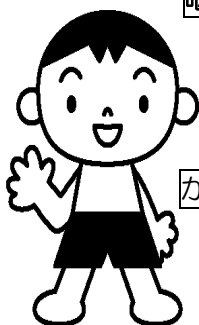
アデノウイルスによる、かぜの一種です。

発熱(38~39度)が4~5日続き、のどの痛み、目やに、目の充血があります。さらに頭痛、吐き気、腹痛、下痢を伴うこともあります。

かかったらどうしたらいい？

特別な治療はありません。水分を十分に取らましょう。

登所(園)は、主症状が消え2日経過してからですが、主治医の指示に従ってください。



保育所・園で疥癬（かいせん）が発生しています。

疥癬は感染力が強いため、児童・先生方の健康管理及び感染予防には十分気をつけてください。

疥癬とは？

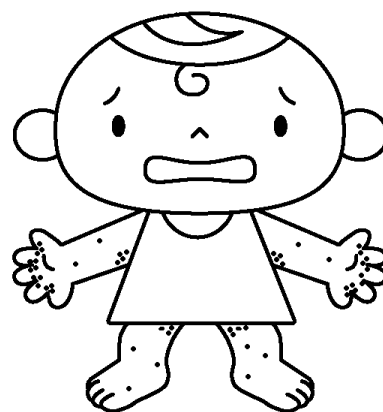
ヒゼンダニ（疥癬虫）というダニの一種が、角質層内に寄生したり皮膚の表面を歩き回ったりすることによって、皮膚同士が接触することで人から人にうつる感染症です。

ヒゼンダニの生態は？

- 乾燥に弱く、皮膚から離れると2～3時間程度で死にます。
- 成虫は4～6週間生き、1匹につき1日2～3個ずつ卵を生み続け、卵は3～4日で孵化し、14～17日で成虫になります。

症状・感染期間は？

- 激しいかゆみ（ヒゼンダニは夜行性のため、特に夜、布団の中で体が温まった時にかゆみが増す）
- 皮膚の柔らかい部分（特にわきの下・下腹部・外陰部等）に、赤い小さなポツポツ、指の股に水ぶくれ等が、特徴です。
- 感染期間は発症4～6週間前から治療が完了するまでです。



感染経路は？

人から人へ皮膚が直接接触することや、衣類や寝具・床に落ちた垢（角質）などからも感染します。

保育所・園での対応

- ① 朝の健康観察をこまめにする。疑わしい症状が見られたら、皮膚科の受診を勧める。
- ② 所・園内の清潔保持（掃除）及び手洗い、保育者自身の健康保持に努める。
- ③ 発症の可能性のある児の寝具は区別する。ヒゼンダニは乾燥に弱いので、午睡後に布団を干し、毎日持って帰ってもらう。

プール時期の注意点

水から感染することはありませんが、タオル・マット・スリッパなど、肌に直接触れるものを共用しないこと。

家庭で気をつけること

- ① 感染が疑われたらすぐに皮膚科を受診し、医師の指示に従いましょう。
- ② 部屋の掃除は丁寧に掃除機をかけましょう。
- ③ 布団は天日干しだけでなく、あれば布団乾燥機も有効です。
- ④ ヒゼンダニは熱に弱いので、衣類・シーツ類は50℃以上のお湯に10分以上つけてから洗濯することが望ましいです。
- ⑤ 毎日入浴・洗髪をするなど、身体の清潔に努めましょう。

